

かけはし

vol. 94

2019.12 WINTER



CONTENTS

2 第8回 笑in祭

5 内視鏡センターの現状とお願い

6 看護のチカラ

(がん化学療法認定看護師) (乳がん看護認定看護師)

8 太っている人ほど長生き?
～リハビリテーション科～

9 連携室よりお知らせ

10 新任医師紹介

それいけ! アンパンマン 握手会・撮影会



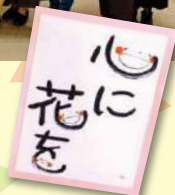
©やなせたかし/フレーベル館・TMS・NTV



笑い文字普及協会
廣江 まさみさん



日比崎小学校合唱団



尾道総合病院 華道部



第8回

JA尾道総合病院祭

笑in祭



病院長 挨拶

ありがとう

自衛隊音楽隊



2019.11.9^土

9:30 ▶ 15:00



wood island



岡崎 修司さん バスケット教室



縫合・内視鏡体験



尾道総合病院 吹奏楽部



内視鏡

第8回 笑in祭を終えて

放射線科 石崎 雄大

少し肌寒い風が吹く秋空の下、今年も地域の方々への感謝を伝えるべく11月9日(土)に第8回笑in祭が約800名の来場者を迎え盛大に開催されました。

今回が8回目となる笑in祭、今年はメインゲストに笑い文字普及協会 代表理事 廣江まさみさんをお迎えして「笑顔と感謝と喜びを渡す～幸せを呼ぶ笑い文字」という心温まるご講演を聞くことができました。

他にもプロのジャズバンド、wood islandさんや陸上自衛隊第13音楽隊、日比崎小学校合唱団、如水館高校チアリーディング部、アンパンマン撮影会などが大いに盛り上げてくれました。

体験・遊び部門では来場者が病院ならではの催し物で笑顔に

なっていました。

屋外では、昨年同様元ドラゴンフライズの岡崎修司さんによるバスケット教室やご当地うまいものめぐりとして地元の有名な10店舗に来ていただき大変賑わいました。

そしてシークレットゲストとして、カープ球団のマスコットキャラクターのスライリーが駆けつけてくれて、病院祭を盛り上げるだけでなく、小児科病棟を訪問して入院中の子供たちとその家族を励ましてくれました。

今年も様々な方のご協力により無事に終えることができ心から感謝いたします。

ちびっこ大抽選会



薬剤師体験



如水館高校チアリーディング部 WAVES

第8回

JA尾道総合病院祭

笑in祭

出張美容室



白バイ・パトカー



自衛隊



救急部門



スタンプラリー、リアル脱出ゲーム



パズル



ヨーヨー釣り



ご当地うまいものめぐり



JA尾道市ブース



内視鏡センターの現状とお願い

内視鏡センター 副センター長 中土井 鋼一



現 状

内視鏡センターは、平成15年6月に開設され、約15年が経過しました。新病院になり、当時広島県内で最大面積を誇るスペース、内視鏡機器整備の拡充、スタッフの増員などが実現し、あらゆる分野の検査・治療レベルが向上しています。

当センターが統括している領域は、上部・下部消化管、肝臓、胆道・膵臓、小児内視鏡、気管支鏡、更に平成22年からは小腸も加わり、全年令及び消化器領域を網羅しています。



業務は、年間総件数約12000件、1日あたり約50～60件の内視鏡検査・治療を行っています。この件数は県内でもトップクラスであります。

消化器癌は頻度の多い疾患であり、特に膵臓癌や大腸癌の罹患率は年々増加しています。当センターは特に胆膵系の領域が有名ですが（膵癌の早期発見を目的とした尾道方式）、大腸癌は現在男女とも死因の上位を占め、特に女性の死因の1位となっております。大腸癌の早期発見には便潜血検査を2回行い、1回でも陽性であれば大腸内視鏡検査や大腸CTを受けることが重要です。

消化器疾患における救急領域についても、24時間体制で緊急内視鏡の対応をしており、当センターの果たす役割がより重要となっております。引き続き、当地域のニーズに応えることができるよう、一枚岩となって尽力したいと考えております。

お 願 い

最後に当センターより1点お願いがあります。

内視鏡検査のためにお越しの際は、車での来院を極力避けてください（人間ドックは除く）。

その理由として、当院では検査の苦痛を軽減する目的で希望があれば鎮静剤を使用する場合があります。鎮静剤を使用した際は、当日は車の運転は禁

止されております。特に大腸内視鏡検査においては鎮静剤を使用することで本人の負担をかなり軽減することが可能です。具体的には、ご家族に連れてきていただくか公共の交通手段を用いるようご理解とご協力の程、宜しくお願いします。

看護のチカラ

がん化学療法認定看護

がん化学療法認定看護師
福家 幸子



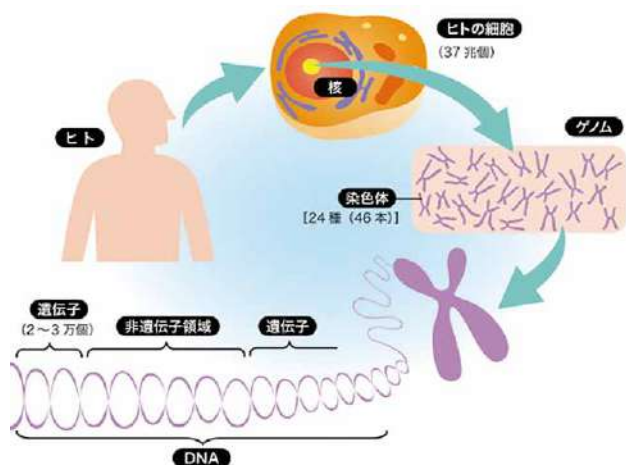
がん化学療法認定看護師
村上 利恵



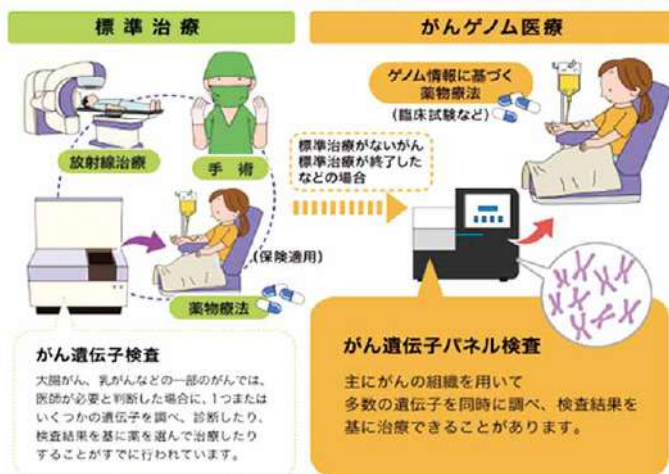
最近、ゲノム医療という言葉を目にします。がんの治療では手術療法・放射線療法・がん化学療法といった標準治療といいます。標準治療とは多くの臨床試験の結果を基に専門家が集まって検討を行い、専門家の間で最善であると合意が得られているおり、また、世界中の研究の成果を集めて、有効性と安全性を確認している治療方法のことを言います。

ゲノム医療とは標準治療と、どう違うのか伝えたいと思います。

ではゲノムとはなんでしょう。人の細胞は37兆個あります。その細胞の中の核に染色体が46個を有します。そして一つ一つの染色体には遺伝子の設計図をもつDNAがあります。遺伝情報を持っている全体をゲノムといいます。



がんゲノム医療とは遺伝子情報に基づくがんの個別化治療の一つです。主にがんの組織を用いて、多数の遺伝子を同時に調べて遺伝子変異を明らかにすることにより、体質や病状に合わせて治療などを行う医療です。がん遺伝子パネル検査は生検や手術などで採取されたがんの組織を用いて、高速で大量のゲノム情報を読み取る「次世代シーケンサー」という解析装置で一回の検査で多数の遺伝子を同時に調べ、遺伝子変異に対し効果が期待できる薬を臨床試験などで使用を検討します。現在、がんの遺伝子パネル検査は誰でも受けられるわけではありません。一般的には標準治療がない固形がん、局所進行もしくは転移があり、標準治療が終了した固形がんの患者で次の新たな薬物治療を希望する場合に検討します。また、全身状態にも条件があります。がん遺伝子パネル検査で必ずしも治療法が見つかる



るわけではありません。遺伝子変異が見つかった場合は、その遺伝子変異に対応した薬があれば、臨床試験などでその薬を使用することを検討できます。また、新たな治療法の開発などにつながる可能性があります。がん遺伝子パネル検査の限界があり検査の結果、遺伝子変異が見つからない場合もあります。がんの種類にもよりますが、治療選択に役立つ可能性がある遺伝子変異が見つかるのは全体の約半数の患者さんです。しかし、遺伝子変異があっても、使用できる薬がない場合もあり、がん遺伝子パネル検査を受けて、自分のがんに向合う薬の使用（臨床試験を含む）に結びつく人は全体の10%程度といわれています。がん腫によって保険診療になりますがほとんどが自由診療です。高額な経費や時間などが課題といわれています。これから、ますます遺伝子研究がすすみ、がん治療の発展が期待されます。

乳がん看護認定看護

乳がん看護認定看護師
中上 小百合



乳がんは女性がかかるがんで一番多く、40歳後半の働きざかりの世代から増加する特徴があります。また診断技術や治療方法の進歩により生存率が向上し、「長く付き合う病気」となったことで、仕事と治療の両立が大きな課題となっています。当院では乳がん患者さんが、『仕事を続けながら!! 治療を受けることが出来る』ためのサポートを行っています。



がん患者さんの就労状況と乳がん看護認定看護師の関わりを紹介します

Q1 がん治療をしながら、どの位の人が働いているの？

〈がん患者さんの就労の現状〉

がん患者・経験者の
がん診断時にお勤めしていた会社の就労状況



離職のタイミングの調査



4割の人が治療開始前に
仕事をやめています。



Q2 仕事を続けるために、病院では何をしてもらえますか？

『乳がん看護認定看護師が行う働き続けるための3つの支援!!』を紹介します。

① 病名告知時は動揺して頭が真っ白な状態です。

告知後の患者さんの気持ちに寄り添い、気がかりな点についての説明を行います。また、『仕事は辞めないで!!』と伝えています。



治療を受けながら、
仕事を続ける方法を
考えていきます



② 患者さんとの対話の中から生活背景や大切にしたい事をくみ取り患者さんが『治療の見通し』、仕事で『配慮が必要な点』を職場へ伝える事ができるように、看護情報提供書を作成し雇用者とがん治療中の『働き方』の相談ができるように調整します。

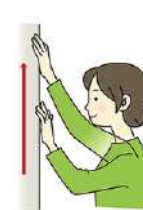


働き方の
提案

治療の見通し
配慮点



③ 乳がん治療によって起こる症状(手術側の腕が上がりにくい。乳房の変化やリンパ浮腫、薬物療法)に対する対処方法の提案を行い、職場復帰への不安が軽くなるようにサポートをします。

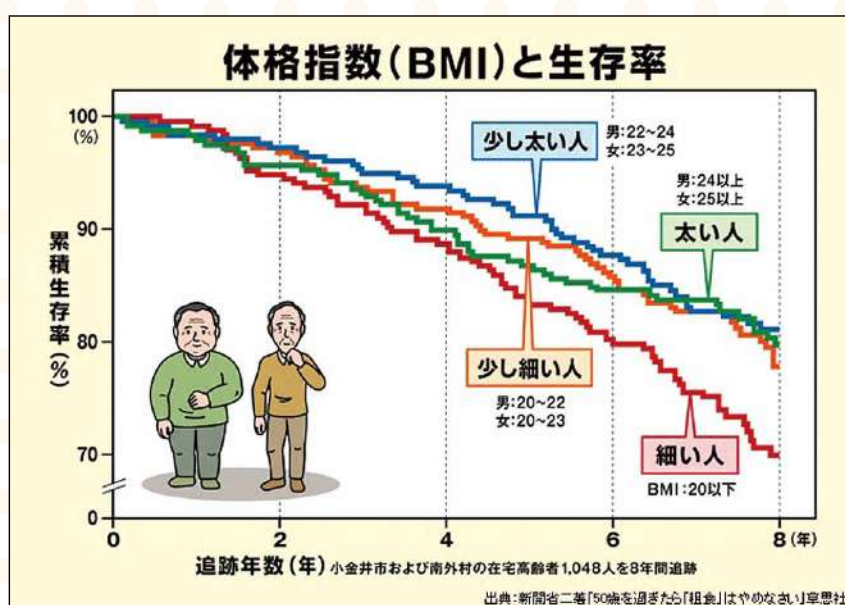


治療によって起こる腕の上がりにくさや乳房の変化に対してリハビリや乳房の膨らみを調整できる下着の提案を行います。

乳がん治療を受けられている患者さんの相談を毎週、金曜日に受けています。ご希望の方は外科外来まで、ご連絡ください。



太っている人ほど 長生き？



みなさんは太っている人と痩せている人ではどちらが長生きできると思いますか？

太っているかどうか分かる指標にBMIというものがあります。体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)で求められます。このBMIが高い人(太っている)は低い人(痩せている)に比べて寿命が長いという研究結果が多く報告されています。

これは痩せすぎの人は栄養が少ないためや、筋肉が少ないためと考えられています。

筋肉というのは、50歳を超えると毎年1~2%減少し70歳になると20歳の頃と比べて30~40%低下すると言われています。もちろん太っているのがいいわけではありません。太っている人は高血圧や糖尿病などの病気になる危険性が高く、脂肪ではなく筋肉で健康的に太る必要性があります。

筋トレを始める年齢に遅いということはありません。高齢者も若年者も痩せすぎないように普段からしっかりご飯を食べて、しっかり運動して健康的に生活してみたいはいかがですか？

第11回 JA尾道総合病院 市民公開講座 2019

市民のためのがん最前線

日時 2020年2月1日(土)
13:00~15:00 (開場 12:00)

会場 しまなみ交流館
テアトロシェルネ大ホール
尾道市東御所町10-1 (尾道駅から徒歩約2分)

申込不要
入場無料
定員690名
手話通訳あり

[司会] 中川 圭 (NPO法人パンキャンジャパン広島支部 支部長)

13:00~13:05 開会挨拶 JA尾道総合病院 病院長 田妻 進
尾道市長 平谷 祐宏

13:05~13:20 講演1

尾道市健康推進課からのお知らせ~がん検診について~

尾道市福祉保健部健康推進課 保健師/井上 忍

13:20~13:35 講演2

がんと口腔

JA尾道総合病院 歯科口腔外科 主任部長代理・がん診療支援チームメンバー/伊藤 翼

緩和ケア 歯科衛生士の立場から

JA尾道総合病院 歯科口腔外科 歯科衛生士・がん診療支援チームメンバー/奥河 知恵

13:35~14:00 ミニコンサート

♪ミニコンサート 13:35~14:00
弦楽四重奏団
ベル・クワチュール



「広島の皆様にもっと弦楽の響きを」と音楽大学を卒業して、広島中心に演奏活動をしている奏者が集まり、1996年に結成。これまで県内の多くの美術館、学校をはじめ、幼稚園、保育園、特別支援学校、病院など、なかなかホールに足が運べない人たちに向かって、生の音楽の素晴らしさを伝える活動を行っている。

14:00~14:20 講演3

もっと知って欲しいすい臓がんのこと~早期発見はとっても大切です~

JA尾道総合病院 診療部長・内視鏡センター長/花田 敬士

14:20~14:35 講演4

すい臓がんの外科治療

JA尾道総合病院 消化器外科主任部長/天野 尋暢

14:35~14:55 座談会

すい臓がんと生きる~これからの人生をよりよく生きる~

がんサバイバーとJA尾道総合病院 医療スタッフ

14:55~15:00 閉会挨拶 JA尾道総合病院 副院長 日野 文明



中川 圭
NPO法人パンキャンジャパン
広島支部 支部長



井上 忍
尾道市福祉保健部健康推進課
保健師



伊藤 翼
JA尾道総合病院
歯科口腔外科 主任部長代理



奥河 知恵
JA尾道総合病院
歯科口腔外科 歯科衛生士



花田 敬士
JA尾道総合病院
診療部長・内視鏡センター長



天野 尋暢
JA尾道総合病院
消化器外科主任部長



貞安 妙美
JA尾道総合病院
糖尿病看護認定看護師

■主催: JA尾道総合病院・尾道市
■後援: 尾道市医師会・因島医師会・尾道市歯科医師会・尾道薬剤師会
尾道市社会福祉協議会・尾道市連合民生委員児童委員協議会・
尾道市公衆衛生推進協議会・尾道市保健推進員連絡協議会・
NPO法人広島がんサポート・尾道ロータリークラブ
NPO法人パンキャンジャパン

お問合せ

JA尾道総合病院

医療福祉支援センター「市民公開講座事務局」

TEL 0848-22-8111 受付: 9時~17時
※土日祝を除く



HAND in HAND

新任医師のご紹介

よろしくお願いします！

麻酔科



土谷祐輝 (つちたに ゆうき)

安佐市民病院より参りました土谷祐輝と申します。尾道の医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。よろしくお願いします。

麻酔科



宮地由樹 (みやち ゆき)

広島大学病院より参りました。尾道の医療に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

小児科



谷口真紀 (たにぐち まき)

広島大学病院より異動して参りました。尾三地区の子ども達の笑顔・安心のため、精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。

小児科



早川博子 (はやかわ ひろこ)

広島大学病院より異動して参りました。尾三地区の小児医療に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願いいたします。

病院理念

- 私たちは生命の尊さと人間愛を基調に、力を合わせて病める人々を守ります。
- 私たちは、地域の基幹病院としての自覚を持ち、常に新しくより高い知識の習得と技術の研鑽に励みます。

基本方針

農業協同組合員によって創設されたJA尾道総合病院は、公的病院として保健・医療・福祉・介護活動を通じて、地域に貢献します。

ACCESS

車 尾道バイパス・平原インターから約3分

- バス**
- 尾道駅 (山陽本線) 尾道駅前 - JA尾道総合病院前下車
(おのみちバス: JA尾道総合病院線・尾道市立大学線・瀬戸田線の3路線)
 - 新尾道駅 (新幹線) 新尾道駅 - 尾道駅前下車 (乗り換え)
(中国バス・おのみちバス) 尾道駅前 - JA尾道総合病院前

利用者専用シャトルバスのご案内

- 三原方面 JR三原駅西口発 (所要時間約30分・途中の停留所7か所)
発車時間 7:40 ▶ 9:05 ▶ 10:25 ▶ 11:35 ▶ 13:25 ▶ 14:28
- 松永方面 松永農協会館前発 (所要時間約30分・途中の停留所9か所)
発車時間 8:00 ▶ 9:00

※詳しくは総合案内にてお訪ねいただくか、病院ホームページをご覧ください。

駐車場のご案内

駐車料金 ▶ 1時間無料、その後1時間ごとに100円
診察を受けられた方は無料となります。



病院敷地内は全面禁煙となっています。